

令和3年度 熊本市PTA協議会 研究大会（11/7 実施）出席者数およびアンケートの抜粋

1) 出席一覧

	申込数	参加数	うちT数	参加校
中央区	81	80	12	22 / 31
東区	85	79	4	22 / 27
西区	65	63	4	13 / 19
南区	74	76	16	25 / 29
北区	47	38	3	11 / 29
合計	352	336	39	93 /135

※ 動画視聴 URL・QRコード（当日の動画が見られます）

01.開会行事 https://youtu.be/w8rHZdl8pi8		
02.活動報告／尾ノ上小学校 https://youtu.be/ZOnY36CbUCM		
03.活動報告／画図小学校 https://youtu.be/224k-c9iVFg		
04.全体講演／かけがえのない命 https://youtu.be/zPf6ezxOwFg		

2) アンケート結果（WEBでの回答数：40 紙による回答数：46）

◆大会を通して感じたことを教えてください。 ※抜粋

- ・コロナ禍の中ですが大きな会場で実行されたこと、大変な苦勞があられたと思いますが、ありがとうございました。
- ・PTAの取り組みにどちらかと言うと積極的ではありませんでしたが、子供がいる間の貴重な時間と考え、できる範囲でPTAの取り組みに関わっていきたいなと感じることができました。
- ・もっとメリハリがあった方が聞きやすかったのではないかと思います。
- ・対面での活動報告や講演は、やはり画面で見るのと違い、心に届くものが大きかったです。

◆活動報告①『過去 → 現在 → 未来』（尾ノ上小学校） ※一部抜粋

- ・有事の際に地域との連携等は必ず必要になり、その時にうまく連携できるかどうかは、「日頃 地域の方達とどれだけ関係性を築けているか」にも関係する様に思いました。尾ノ上小学校のPTAの様に、コミュニティを巻き込んだPTCAという概念はとても良いと思いました。私たちもどの様に地域の方と日頃からの連携を行なうべきか考えさせられました。
- ・活動をしっかり進めておられるのでさすがだなと思います。次世代に引き継ぐというのも今後の課題として考えていきたいと思います。熱量！
- ・PTAと地域の関わり方や、卒P後の受け皿などは各校区で考えて行かなければならないと改めて感じた。
- ・おのぼっぽでしたっけ？という意味だか聞きたかったのですが、時間がなくて諦めました。

◆活動報告②『自己肯定感の成長をサポートするPTA』（画図小学校） ※抜粋

- ・企画委員が主体となってポスター作成から始まっていますが、PTAや学校の先生の介入がどれだけあったか？興味がありました。自己肯定感を上げる為のきっかけを見つけられるように、親は先回りせず、伴走することを痛感し、自分は、もっと我慢だ！と思いました。
- ・素晴らしい発表でした。PTAと児童の理想的なコラボの形ではないでしょうか。
- ・災害復旧での子どもたちの自主性を重んじ、対応されたことは素晴らしいと思います。大変な状況の方が近くにいることを理解して行動する子どもが増えれば、いじめもなくなっていくのではと感じました。最後のノリノリの歌とダンスの曲は誰の曲なのでしょう？
- ・子供たちを育成しよう、成長をサポートしたいという熱量が伝わり素晴らしいと感じた。

◆全体講演『かけがえのない命』（大和ご夫妻） ※抜粋

- ・地震の発生後、ひかるさんの捜索開始から発見に至るまでの壮絶なお話を聞かせていただき「我が子だったら…」と思うだけでとても胸が締め付けられる想いになりました。親子共々、「生きること」「日常の有難さ」についてもう少し真剣に向き合う瞬間も必要だと思いました。
- ・当たり前が突然、そうでなくなる。凄く聞いていて、心が痛かったです。辛い体験の中でも人の温かみに対する感謝を伝えられ、素晴らしい方だな。と思いました。自分の子どもは、不登校で引きこもりです。子どもとの時間をもっと持って向き合う時間をもっと作ろう。と思いました。貴重なお話ありがとうございました。
- ・言葉は少なかったですが、それでも十分気持ちが伝わってくる講演でした。お母様の姿が印象的でした。
- ・未だに癒えない傷をそのまま、私達保護者のために【子供たちの輝く命をまもってくださいね。】という願いを込めて語ってくださったことに感謝を感じた。帰宅後子供たちを抱きしめました。